

二〇二四年度 江戸川看護専門学校 入学試験問題

国語
(第二回試験)

注意

1. 指示があるまで開かないこと。
2. 試験時間は五十分とする。
3. 受験番号、氏名を解答用紙に正確に記入すること。
4. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
5. その他の注意事項は、試験官の指示に従うこと。

一

①～⑤の傍線部のカタカナを漢字に直し、解答欄に書きなさい。
また、それと同じ漢字を用いる熟語を選択肢の二重傍線部から選び、
解答欄に番号を書きなさい。

- ① 凱旋パレードに際し、広場には国旗があげられた。
- 1 一生懸命勉強して成績をあげる。
2 昨年と同程度の収益をあげる。
3 夕食にてんぷらをあげる。
4 動画をインターネットにあげる。
- ② 興味深いテーマのため、ギ論がつきない。
- 1 上司の主張に異ギを申し立てる。
2 この大会は、参加することに意ギがある。
3 背筋を伸ばし、威ギをただした。
4 オープンキャンパスで講ギを聞いた。
- ③ 神のご加護が、アマネくゆきわたりますように。
- 1 日本は、中国大陸の周ヘン国家である。
2 クラスで学級新聞のヘン集委員に選ばれた。
3 わたしの兄は、どうもヘン屈なところがある。
4 この普ヘン的な問題を解決することは難しい。

二

- ④ この著作は、彼の長年の研究の集大成セイともいえる。
- 1 新しい政治体セイに反発するデモがおきる。
2 この病院は、二十四時間態セイが整っている。
3 オフェンスの体セイをととのえてから反撃する。
4 最近、大器晩セイより即戦力が重視される。
- ⑤ 遠くのほうから、誰かのワメク声セイが聞こえる。
- 1 真冬の北海道でカンセイにさらされ風をひいた。
2 感染症対策として30分置きにカンセイする。
3 学生がけがをしないよう、注意をカンセイする。
4 母のカン気にふれ、おこづかいを減らされた。
- ①～⑤の傍線部の読み方を、解答欄にひらがなで書きなさい。
- ① なにごとも極端によらず、中庸であることが望ましい。
② しまいには、ほうほうの体で逃げ出したのだった。
③ この事件の全容を詳かにしなければならぬ。
④ わたしは彼女に言葉巧みにだまされてしまった。
⑤ 彼は茶道の真髓を極めている。

三

次の①～⑤の各文中には、不適切な表現があります。その箇所を修正し、解答欄に全文を書きなさい。

- ① うるさいなどでも言うように、彼は眉をしかめた。
- ② 私がいま頑張っていることは、進学のために勉強をしている。
- ③ 小さな子どもが新幹線の中で飛んだり叫んでいた。
- ④ 趣味人の彼は、着物も自分で着れてすごいと思う。
- ⑤ 先生、私の父にお目にかかっていただけませんか。

四

次の文章をよく読んで、後の設問に答えなさい。

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

〔新谷尚紀『なぜ日本人は賽銭を投げるのか―民俗信仰を読み解く』

文春新書より）

*クラ貿易：パプア・ニューギニアのある地方で行なわれる交易で、特定の個人・集団間で価値が認められた品物を物々交換する取引のこと。

*ポトラッチ：太平洋岸北西部海岸に沿って居住する先住民族による儀礼で、部族の有力者が家に客を迎え祝宴でもてなし、富を分配する。

*穢れ：民俗学では、死、病、災害、血など人間の死を連想させるものを穢れと呼ぶ。

問一 次は傍線部Aについての説明である。よく読んで、後の問に答えなさい。

①次の空欄に入るもつとも適切な語を選択肢の中から選び、解答欄に番号を書きなさい。

儀礼のときに見られるお金には、大きく分けて二つのタイプがある。一つは結婚式の祝儀や香典など袋に入れてあげるお金、もう一つは嫁入りや葬式でみんなに撒いてあげるバラ銭、すなわちコインである。

とはいえ、同じカテゴリーに分けられたからといって、それらが全く同じ意味・機能を持つわけではない。たとえば、袋に入れてあげるお金としての祝儀は **あ** として機能するが、香典は元来そうではなく、むしろ **い** であった。それが、X葬式の習俗が時代とともに変化したことよって、香典にも祝儀と同じ意味が持たされるようになったのである。また、バラ銭としての嫁入りの銭撒きには **う** としての意味があるが、厄年や年祝いのときの銭撒きはそうではなく、**え** としての意味があるのである。

あ

- 1 新しく生じた関係における絆を深めるための贈与
- 2 これまでの関係をより強化するための贈与
- 3 新郎新婦へのお祝いの気持ちを表すための贈与
- 4 新郎新婦と自分との関係性を確認するための贈与

い

- 1 参加者が主催者と食事をとるために持ち寄る食糧
- 2 参加者が自らのために用意する魔除けのようなもの
- 3 葬儀の運営に忙しい喪主の健康を気遣うがゆえの贈与
- 4 穢れがつかないようにするための死者に捧げる供物

う

- 1 領域侵犯に対する貢物
- 2 領域侵犯に対する謝罪
- 3 領域侵犯に対する対価
- 4 領域に対するマウンティング

え

- 1 厄年や年男（年女）になった自分と仲間のための祝儀
- 2 この年まで生きてこられたことに対する周囲への感謝
- 3 これからも長生きできるように神に祈るための捧げ物
- 4 厄年や年男（年女）になった自らのための厄払い

②二重傍線部Xは具体的にはどういうことか、50字以内で説明しなさい。

なお、解答は解答欄に、「ということ」につながるように書くこと。

ということ。

問二 本文中の【イ】～【ト】にあてはまる語としてもっとも

適切なものを次の選択肢の中からそれぞれひとつ選び、解答欄に番号を書きなさい。なお、番号は重複して使用してかまわない。

- | | | | | |
|-------------|------|--------|------|------|
| 1 人間 | 2 相関 | 3 信頼劣位 | 4 上下 | 5 友人 |
| 6 コミュニケーション | 7 上位 | 8 下位 | 9 劣位 | |

問三 波線部Bの説明としてもっとも適切なものを次の選択肢の中から

ひとつ選び、解答欄に番号を書きなさい。

- 1 人間が社会を築くために人とコミュニケーションをとるにあたって有益なのが贈り物であるということ。
- 2 社会関係のなかでの贈与とは、互いにコミュニケーションをとりながら、物を贈りあう習俗であるということ。
- 3 社会における人間関係を構築・維持するためのコミュニケーションが贈与であるということ。
- 4 社会関係のなかでの贈与とは、社会において関係性を持つ人同士の間でしか成立しないということ。

問四 点線部Cの具体例として、筆者は「厄年の者がお金を撒く贈与」を挙げている。これについて誤ったことを述べているものを選択肢の中からひとつ選び、解答欄に番号を書きなさい。

- 1 お金を撒く者と拾う者の間には、上下関係は発生しない。
- 2 厄年における銭撒きは、経済的活動とはまったくの無関係である。
- 3 厄年の者は、社会的関係を確保するために撒く金額はけちらない。
- 4 厄年の者は、お金に自らの穢れをつけて撒くことで厄払いとする。

問五 次の選択肢のうち、本文の内容と合致するものには○を、合致しないものには×を、それぞれの解答欄に書きなさい。

- 1 民俗学における貨幣には、経済における貨幣と、儀礼における貨幣の二種類がある。
- 2 民族学上の贈与とは、物の交換を繰り返しながら人間関係を築いてゆくことである。
- 3 結婚式における祝儀と葬式における香典は、民族学上の贈与にあてはまる。
- 4 厄年のときの銭撒きと、神社で賽銭を投げる行為は、民族学上の贈与にあてはまる。

四					三					二		一	
問五	問四	問三	問二	問一	⑤	④	③	②	①	④	①	④	①
1			イ	②								漢字	漢字
2			ロ									番号	番号
3			ハ							⑤	②	漢字	漢字
4			ニ									番号	番号
			ホ								③	漢字	③
			ヘ										番号
			ト										

受験番号

二〇二四年度江戸川看護専門学校 入学試験 解答用紙

国語 (第二回試験)

氏名

得点